

市交際費の支出状況



令和5年4月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	1	5,000
	累計	1	5,000
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	6	20,200
	累計	6	20,200
賛助	今月分	0	0
	累計	0	0
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	0	0
	累計	0	0
会費	今月分	2	6,000
	累計	2	6,000
その他	今月分	0	0
	累計	0	0
合計	今月分	9	31,200
	累計	9	31,200

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ

総務課 秘書係  
☎75-2115

「人権擁護委員の活動」

人権は「全ての人が生命と自由を確保し、幸福を追求する権利」「人間らしく生きるために生まれながら持っている権利」で、違いを認め合う心によって守られるものです。子どもたちは「命を大切にすること」「みんなと仲良くすること」と学びます。

このような人権を擁護するために、法務大臣から委嘱を受けた「人権擁護委員」が全国の市区町村に配置されています。多久市では6人が日々活動しており、市民のみならずからのさまざまな人権相談（パワハラやセクハラ、体罰、いじめ、家庭内暴力など）を受け、問題解決のお手伝いを

tomon i kiru

したり、法務局の職員と協力して、人権侵害から被害者を救済したりするなどの活動を行っています。

学校や保育園・認定子ども園などで、思いやりの心を育むための「人権教室」を開催するなど、子どもたちへの人権教育にも取り組んでいます。また、各義務教育学校や児童センターに「子どもの人権SOSミニレター」を設置しています。子どもたちの悩みを書いた手紙は、法務局へ直送され、個別に返事が届く仕組みです。

このような取り組みにより、一人ひとりの人権が尊重される世界をめざしています。毎月、無料の人権相談日を設けています。秘密は厳守しますので「これは人権侵害なのでは」と感じたときはお気軽にご相談ください。

人権擁護委員

Message for citizen



市長コラム



コロナ禍のトンネルによく光が見えてきた印象です。5月8日、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類相当からインフルエンザ相当の5類になりました。マスク着用も自己判断となり、食事や仕事の場での仕切りも撤去され、元の平常な状況に戻りそうです。

一方でワクチン接種は続き、春接種が同じ5月8日に開始。高齢者、基礎疾患のある人、医療従事者等が対象です。その他の人は秋接種で9月からです。

多久市は県内で最初に本格スタートしました。初日は集団接種会場に約600人が来場。私も接種しました。受付から接種までの連携も円滑で、来場者から「ありがとございました」の言葉をスタッフは頂きました。コロナ収束にはもう少しの我慢も必要です。引き続き、忘れず予防もお願いします。5月最大のニュースは先進

コロナ5類へ。歴史的G7サミット

市長 横尾俊彦

5月23日記

主要国G7広島サミットでした。G7首脳会議、グローバルサウスほかの首脳を迎える会議、さらにウクライナのゼレンスキー大統領も加わった会議が続きました。日韓首脳会談など二国間協議もあり、岸田首相も細心の配慮と知力体力発揮で、有意義なサミットとなりました。

特に原爆死没者慰霊碑に、G7ほか参加首脳全員が各々献花黙祷を捧げる光景は歴史的な瞬間でした。被爆者団体関係者はじめ深い感慨と新たな希望を抱き凝視されたと思います。平和は多くの努力と協力により成り立つことを再認識する機会でした。国のリーダーたちの相互信頼と協調により、全ての人が安寧で希望を抱き、日々健やかに暮らせる世の中をつくるのが肝要です。皆で努力し探究すべき課題です。そして暦は水無月。皆様も体調に気をつけお過ごし下さい。